

医療法人清風会

＊茨木病院
 ＊地域活動支援センター菜の花
 ＊菜の花障害者相談支援センター
 ＊就労支援センターonwArk（オンワーク）
 ＊訪問看護ステーション そよかぜ

— Contents 目次 —

1. 夏祭り
2. 上海中医药大学交流会
3. 三島小学生ボランティア体験
4. ハーモニカコンサート
5. 家族の集い
6. 認知症講演会



◇茨木病院夏祭り 2019◇



2019年8月28日（水）、毎年恒例の茨木病院夏祭りを開催しました！
 今年は、あいにくの雨模様となり病院建物内での開催となりました。スペースに限りがありましたが、その分一体感が高まり、例年とは違った良さがありました♪

焼きそば、フライドポテト、
 ゼリー、かき氷の模擬店が出
 店し、どのお店も大盛況とな
 りました☆



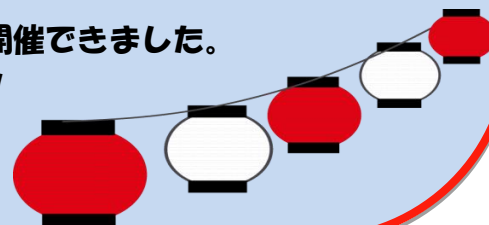
♪ 盆踊り ♪
 炭坑節、江州音頭、河内音
 頭の3種類を、太鼓に合わ
 せて踊りました！



ひもくじや、コイン落とし
 のゲームを楽しみました



今年も多くの方々の参加・ご協力のもと、無事に夏祭りが開催できました。
 ご来場・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました！





上海中医薬大学交流会

2019年7月26日(金) 昨年に引き続き中国の上海中医薬大学より学生8名、教員他3名が病院見学に来られました。学生たちは約3ヶ月間、日本に滞在し、医療以外にも多くのことを学んでいるそうです。

施設見学では、急性期治療病棟と認知症ユニット、OTセンター、デイケアセンター、ペコロスを案内しました。中国語が喋れる病棟看護師の登場もあり、驚きと笑いのあるものになりました。

施設見学後の交流会では、母国の医療について意見交換を行いました。中国も日本と同様に急速に高齢化が進んでおり、人口の多さから近年は対応する施設の建設ラッシュになっているとのことでした。

認知症については、昨年の学生と同様に高齢に伴う現象で、病院で看るということに違和感があるという意見もありました。そして、中国には入院患者と地域医療を結ぶ、日本の精神保健福祉士にあたる職種がないため、看護師の業務範囲が非常に大きくなっているとのことでした。同じ医療に携わりながらも、文化の違いから病気の捉え方や業務の違いを知ることができ、お互いに有意義な時間となりました。



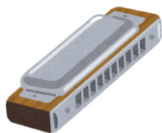
三島小学生ボランティア体験



2019年7月29日～8月8日の2週間にわたり、三島小学校6年生のボランティアを受入れました。受入れに先立ち、7月5日に茨木病院6階ホールにて、生徒と教員を交えた約80名に事前説明会を開催しました。山岡事務局長より「こころの病」についての説明をし、事前学習を行いました。今年もデイケアセンターと就労支援センターオンワークのプログラムに参加することで、デイケアセンターでは、スポーツや座談会プログラム、オンワークではベーカリーカフェや清掃のスタッフとして、それぞれの利用者と交流しました。生徒からは「楽しかった!」「皆さん、優しかった」と様々な意見が聞かれました。

1997年から続けているこの取り組みも、今年で23年目を迎えました。参加された生徒にとって、貴重な経験であり、この経験が大人になってから少しでも人生の肥やしとなってくれと幸いです。





ハーモニカコンサート



2019年7月17日(水)ハーモニカコンサートを開催しました。去年好評だったため今回2回目の開催となりました。今まで数々の賞を受賞されたことのあるクロマチックハーモニカ奏者と当院のOTセンターで活動している音楽療法士による、ハーモニカとピアノの息の合った演奏を聴かせてもらいました。当日は、入院患者さんだけでなく、デイケアセンターの利用者やご家族など約84名が参加され、スタッフ含めると100名を超える大盛況となりました。演奏された楽曲は「川の流れのように」や「情熱大陸」といった全世代が知っている楽曲から、最新の曲まで選曲されており、美しい音色に癒されました。

音楽は素直に感動したり、懐かしい気持ちになったり、私たちに豊かな感情を与えてくれます。少しでも皆さんにとって豊かな時間が過ごせるように今後も院内行事を企画しようと思っています。



～家族の集い～

今年度第3回目となる家族の集いを2019年7月19日に開催し、当日は19名の家族が参加されました。

就労支援センターオンワーク管理者の細田作業療法士より「就労支援における障害福祉系サービスと家族の役割について」というテーマの講義とオンワーク利用者より体験談を話してもらいました。

講義では、障がい者就労・障がい者雇用といった社会背景のみならず、就労に取り組む当事者が家族に期待するサポートとはどういったものか？家族にしてほしくないことは何なのか？といった「当事者の思い」を話してくれました。

利用者の体験談では、オンワークに通って就労に取り組むまでの経過や、疾病や障がいと向き合いながら就労を続けることの大変さ、ご家族との関係性など普段聞きたくても聞けないことを話してくれました。

家族の集いは今後ご家族同士が、気軽に交流できる場でありたいと考えております。



認知症講演会



「地域と医療の理想的な連携の在り方を考える」

2019年5月18日（土）茨木病院にて認知症講演会が開催されました。訪問看護ステーションオールハッピー管理者の福岡裕行先生を講師に招き、地域で活躍している専門職の方に向けての講演をしていただきました。



福岡先生は認知症看護認定看護師・認知症ケア上級専門士でもあるため、地域包括ケアシステムの仕組みや取組みの説明、認知症の在宅医療を支える多職種連携の実例などの話がありました。現場ならではの視点から、病院と地域がお互いに求めることについての事例を挙げて、参加者同士がセッションできる時間をつくっていただきました。地域で支援しているケアマネ、CSW、デイサービス職員、訪問看護師、病院看護師、PSWなどいろいろな立場からの考えを聞く機会となりました。今までの研修と違い、参加型の研修に最初は戸惑った参加者たちも、次第に熱をおびた意見交換をすることができ、「顔の見える連携」を実感する時間が持てたと思います。

講演後の認知症ケアユニットの見学は多数の参加がありました。今後も顔の見える連携を深めていき、本人を中心とした「人同士が支え合える関係」「理想的な連携」を目指そうと思える講演でした。



茨木病院 外来案内

月	火	水	木	金	土
高橋(幸)	高橋(大)	岩井	つじ 街	高石	村木
荻野					岩井 第24のみ
河邊					

診療時間：初診・再診 予約制

休診日：日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

〒567-0801

大阪府茨木市総持寺1丁目4番1号

TEL 072-622-2721(代) / FAX 072-621-7092

□発行：医療法人清風会 広報委員会

□発行年月日：2019年10月10日

□HP：<http://www.seifukai.org>



編集後記

萬古清風（ばんこせいふう）

今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、ようやく涼しい風を感じる日も増えてきましたね。

秋といえば「〇〇の秋」ですが、これからいろいろな種目のスポーツワールドカップが開催されるので、「スポーツの秋」が楽しみです。実際にスタジアムで観戦はできませんが、テレビの前で世界最高峰のプレーを手に汗握って観戦したいと思います。

当法人では、デイケアセンター利用者がSリーグ卓球大会で優勝しました。OTセンターやデイケアセンター、菜の花でもスポーツプログラムで体を動かす機会があります。

外出したり、趣味や物事に取り組むにはとても良い季節になりました。

皆様はどのように過ごされますか？



広報委員 山田 直毅

受診や面会などで駐車場（菜の花横のコインパーキング：東洋カーマックス）をご利用の際は、駐車券を受付でご提示ください。サービス券をお渡しします。なお、タイムズ駐車料金の割引はできませんのでご注意ください。